

Nexus : L2FM-4-L2FM_MAC_MOVE syslog について

目次

[概要](#)

[問題 : N7K-1 は 2 つの個々のインターフェイス \(port-channel 5 および 6 \) port-channel の間で MAC アドレス 0050.5695.1ac8 および 0050.5695.3ba5 を移動するか、または移動しています報告します。](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

この資料は Nexus プラットフォームのこの syslog メッセージを記述したものです-

```
2016 Jan 12 15:19:53 N7K-1 %L2FM-4-L2FM_MAC_MOVE: Mac 0050.5695.1ac8 in vlan 150 has moved from Po6 to Po5
2016 Jan 12 15:19:56 N7K-1 %L2FM-4-L2FM_MAC_MOVE: Mac 0050.5695.3ba5 in vlan 150 has moved from Po5 to Po6
```

問題 : N7K-1 は 2 つの個々のインターフェイス (port-channel 5 および 6) port-channel の間で MAC アドレス 0050.5695.1ac8 および 0050.5695.3ba5 を移動するか、または移動しています報告します。

解決策

このログメッセージはスイッチが同じ VLAN の 2 つの異なるインターフェイスの同じホスト (発信元MAC) からのパケットを receiving ことユーザに警告するように設計されています。

共通トリガー

- L2 ループ
- アクセス ポイント間のワイヤレス クライアント ローミング
- Vmotion
- 誤って設定されたアクティブ/スタンバイ NIC チーミング

このログ メッセージが出力されると、次の手順を使用して移動元を追跡できます。

- MAC の移動が報告されているインターフェイスを文書化します。
- これらのインターフェイスに接続しているデバイスにログインし、MAC 移動通知が有効でなければこれを有効にします。
- MAC 移動元を追跡できるまで、このロジックに従います。

MAC 移動通知を有効にするコマンド :

- IOS : *mac address table notification mac-move*
- N3K : *mac address table notification mac-move ; logging level fwm 6 ; logging monitor 6*
- N4K : *mac address table notification mac-move ; logging level fwm 6 ; logging monitor 6*
- N5K/N6K : *mac address table notification mac-move ; logging level fwm 6 ; logging monitor 6*
- N7K/N9K : *logging level l2fm 5*

これらのコマンドは負担の少ないものであり、MAC のフラップに付随する追加の syslog メッセージのみを出力します。

関連情報

- [Nexus 5000 に関する FAQ : Nexus 5000 スイッチのログに「FWM-2-STM LOOP DETECT」というメッセージが表示されるときの処理方法](#)
- [テクニカル サポートとドキュメント – Cisco Systems](#)